

の「取組」を示す南薩地域将来ビジョンを平成22年3月に作りました。
活躍されている住民・団体の皆さんの取組について紹介します。

郷土の貴重な文化財の保存と次世代への継承

土踊保存会(南さつま市加世田)

土踊(さむらいおどり)は、島津中興の祖、島津忠良が、出陣の前に家臣を集めて踊らせたのが始まりとされ、地元の青壮年による勇壮な二才踊(にせおどり)と小学生による稚児踊に分かれています。

稚児踊は、太平洋戦争末期の昭和20年から戦後の25年まで途絶えていた時期がありましたが、加世田小学校の協力のもと、同校男子児童により昭和26年に再興され、現在まで伝承されています。

加世田小学校区の各自治会も土踊保存会に協力し、稚児踊の参加者の募集に当たっては、保存会と加世田小学校が共同で行い、小学校の先生達も子どもたちと一緒に練習に加わり、当日は鎧武者として参加するなど、地域や学校と密接に連携して活動しています。

礼に始まり礼に終わると言われるように、稚児踊は礼儀(心・マナー)を重んじる踊りです。指導者も子どもたちも常にそのことを意識しながら活動しています。400年以上もの間、踊り続けられている郷土の貴重な文化財であり、世代を超えて継承していきたいものです。

また、土踊は竹田神社の夏祭りで奉納するための踊りで、竹田神社以外の場所で踊られることはありません。毎年7月23日は竹田神社で勇壮活発な二才踊と優雅で華やかな稚児踊を是非ご覧ください。



優雅で華やかな稚児踊



勇壮活発な二才踊

「心」と「技」を鍛える火の神乙女太鼓

火の神乙女太鼓 爽(枕崎市)

「火の神乙女太鼓 爽」は、火の神太鼓の後継者育成、枕崎の文化の向上と活性化に貢献することを目的として、平成12年に発足し、現在は市内の高校生を中心とした16人で活動を行っています。

枕崎市のきばらん海港まつりや新酒まつりなど地域のイベントでの演奏をはじめ、公民館や施設での演奏など、地域に根ざした活動を行っています。

また、九州大会や全国大会に出場する機会も増え、全国大会では平成24年が5位入賞、平成25年が4位入賞と成果を重ねています。

よい演奏をするためには、「技」だけではなく「心」の部分が豊かでなくてはならないと考え、しっかりとあいさつをすることや感謝の気持ちを忘れないこと、思いやりの気持ちをもって人と接することなど、人として基本的な部分の成長を図ることを重視しています。

私たちが活動できるのは、地域の皆さんや家族の協力と理解のおかげです。子どもたちが社会でしっかり通用する人間になってもらいたいという思いで、子どもたちと同じ目線で一緒に笑ったり、泣いたりしながら日々練習に励んでいます。



全国大会終了後の集合写真



第15回日本太鼓ジュニアコンクールでの演奏



新酒まつりでの演奏

今後の公演予定

○鹿児島県国際交流事業(韓国公演)

【と き】平成25年10月2日(水)～6日(日) 【ところ】韓国全羅北道

○おはらまつり(おごじょ太鼓)

【と き】平成25年11月3日(日) 【ところ】いづろ交差点付近を中心とするまつり会場(鹿児島市)

学校応援団で子ども・学校・地域もいきいき!!

丹波いきいき学校応援団(指宿市)

丹波いきいき学校応援団は、平成23年度に校区全体で小学校を支援し、地域みんなで丹波の子どもを見守り育てる協力体制を築き、地域の教育力の向上と地域活性化を図ることを目的に発足しました。

校区公民館や自治会、PTA、学校など地域の組織で学校応援団協議会をつくり、校区公民館主事がコーディネーターとなって、学校のニーズと学校支援ボランティアのマッチングを行っています。

活動内容としては、あいさつや温かい声かけを通して、子どもたちとの心のふれあいを深める「おはようございます」活動や学校行事の際の託児や読み聞かせ、学習支援、奉仕作業などがあり、学校の様々なニーズに応じた支援を展開しています。

また、校区公民館で開催される講座で学んだ地域住民にとって、学校支援ボランティアとしての活動は、学んだ成果を生かす機会にもなっています。

こうした取組により、学校支援を地域で盛り上げようという気運が高まりつつあります。

子どもたちからは、「ボランティアの方々が、学校をかげで支えてくれてうれしい」、学校支援ボランティアの方からは、「学んできたことが子どもたちに喜ばれ、感動した」、学校からは、「地域の方々による支援活動により、学校の教育活動が充実し、ありがたい」などの感想が寄せられています。

今後、先生とボランティアの意見交換会を開催するなどお互いの連携を深め、さらにボランティアの底辺を広げながら活動の充実を図っていきたいと考えています。



裁縫ボランティアの様子



町たんけん(探検)の引率

ちょうやさん 長屋山の自然を生かした体験活動

ながや 長屋まっくろ塾(南さつま市加世田)

ながや 長屋まっくろ塾は、自然とのふれあいや炭焼き体験、稲作体験をはじめとした多くの体験活動を通して、郷土を愛し心豊かで他人を思いやる心を持った子どもを育成することを目的として平成11年に発足し、地域の子ども会育成会や老人クラブなど多くの団体の方々の支援をいただき、地域の素材などを生かした活動を行っています。

様々な年齢の子どもたちが集団で活動することによって上の子が下の子に教える機会も増え、学年が上がるにつれて、子どもたちの自主性が育ってきており、活動による効果が出てきています。

今後も自然を生かし、地域の方々との協力をいただきながら、他の地域塾や近隣の小学校との交流、中高生の参加者も増やしたいと考えています。

また、市街地から近いところにある、自然いっぱいの長屋の良さをより多くの人に知ってもらうため、まっくろ塾は他校からの参加も大歓迎です。ぜひ、一度遊びに来てください。



炭焼き体験



親子長屋山登山



収穫した米を使った餅つき大会